

ダイヤモンド就活ナビ2026

2月活動調査



トピックス

1

インターンシップ類 参加状況

7割超の学生がインターンシップ類に参加、うち83.0%が参加のための選考を経験
参加後に採用選考の優遇案内として「内定を得た」学生は13.6%
インターンシップ類の選考・抽選に漏れた企業の採用選考に応募すると答えた学生は64.5%

2

選考状況

採用選考の進捗状況は「エントリーシート提出(83.6%)」「筆記・適性テスト(73.8%)」
「一次面接(61.5%)」の順に多い
既に「内定獲得」した学生は36.1%

3

就活観

入社したい企業の規模は「できるだけ大手」が最多(44.5%)
就職活動に対しては、「大いに楽観視」・「比較的楽観視」と「苦戦するかも」・「展望が見えず悲観的」が
ほぼ半々の割合。企業を選ぶ基準は、「社風がよい」が53.4%で引き続き最多

【調査概要】

■ 調査対象 / 2026年3月卒業予定の大学院生・大学生

■ 有効回答 / 554名

■ 調査期間 / 2025年2月4日(火)～2025年2月16日(日)

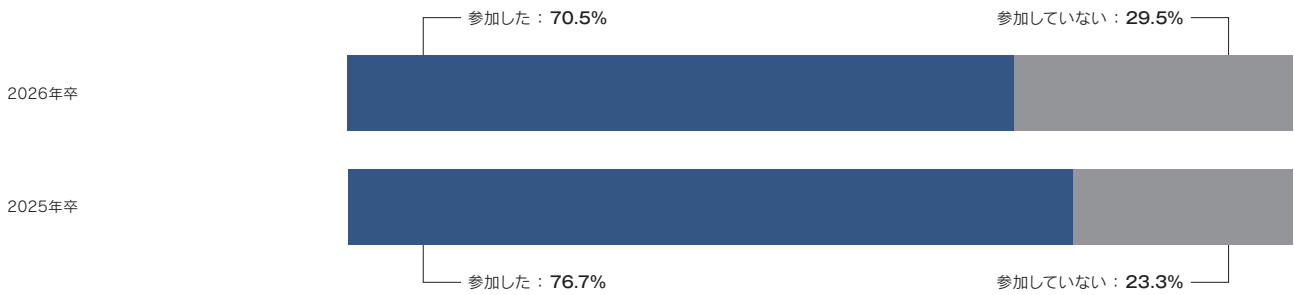
■ 調査方法 / Web入力フォームより回答

■ 2月活動調査内訳

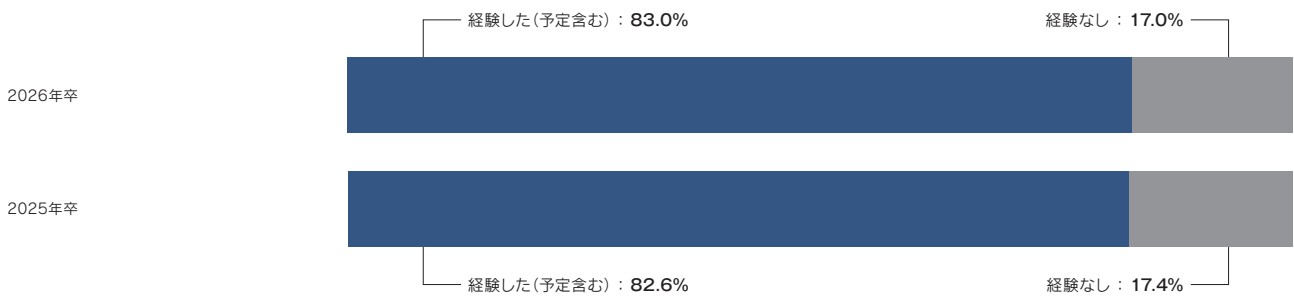
文理	文系:79.84% 理系:20.16%
エリア	北海道エリア:1.55% 東北エリア:1.55% 関東エリア:73.64% 甲信越エリア:2.33% 東海・北陸エリア:4.65% 関西エリア:11.63% 中国・四国エリア:1.55% 九州・沖縄エリア:3.10%
回答の多かった大学	早稲田大学 慶應義塾大学 明治大学 中央大学 明治学院大学 青山学院大学 一橋大学 千葉大学 上智大学 東京大学 関西学院大学 京都大学 東京理科大学 同志社大学 信州大学

1 インターンシップ類参加状況

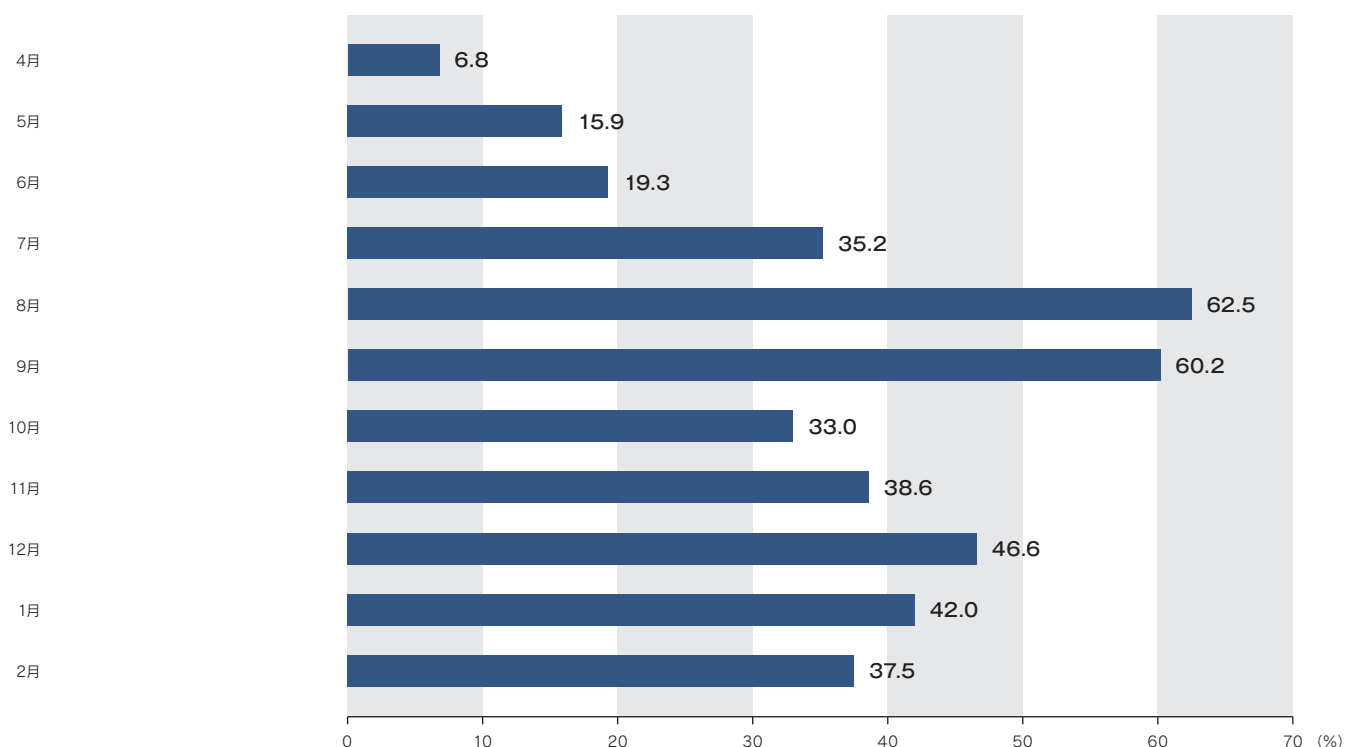
Q.1 | 今年度の企業主催のインターンシップ類に参加しましたか？



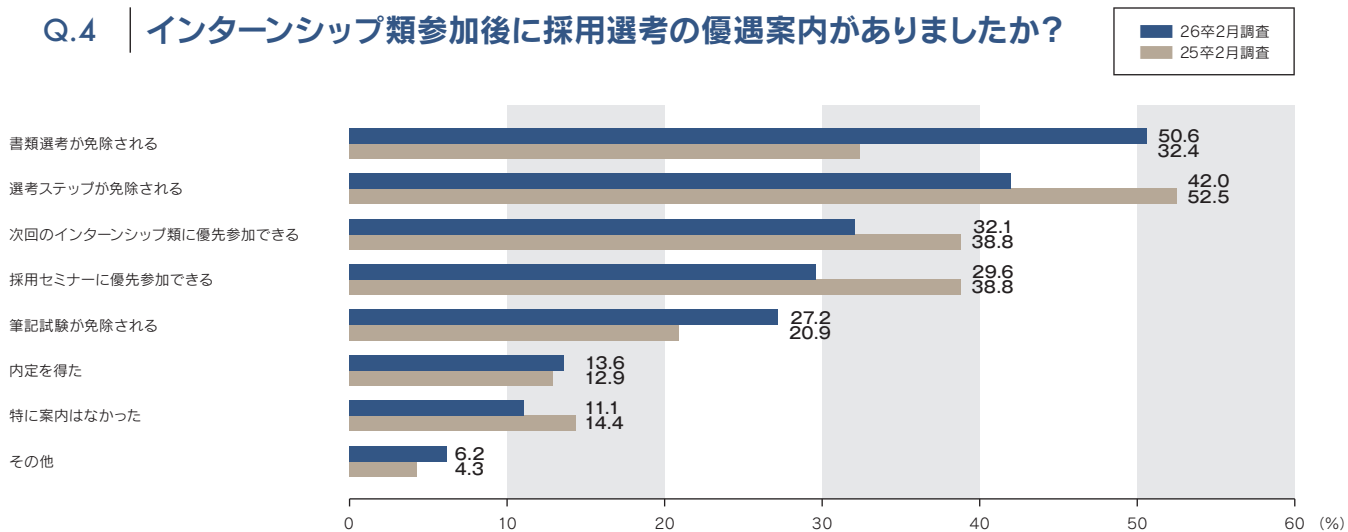
Q.2 | インターンシップ類参加のための選考は経験しましたか？



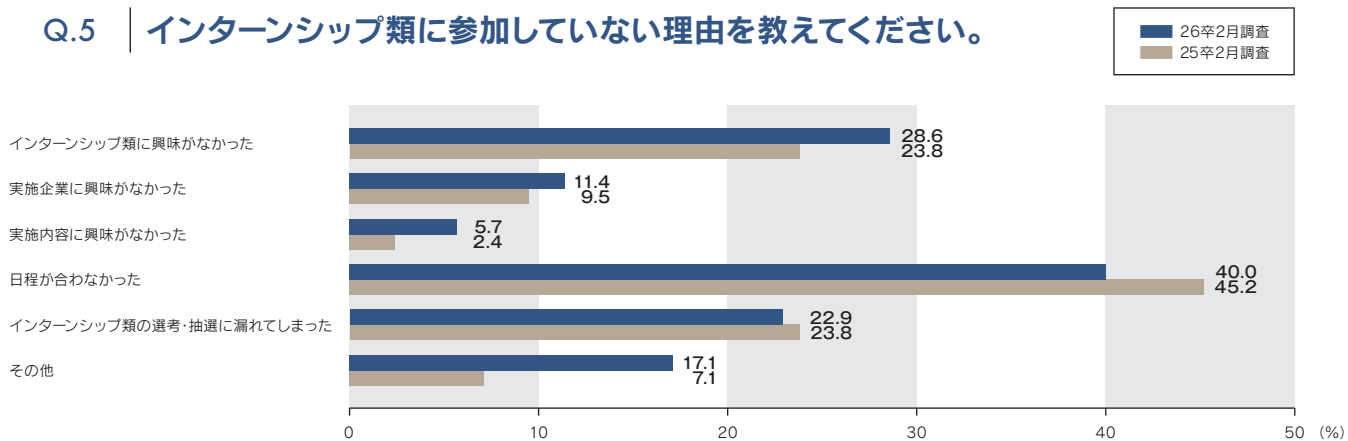
Q.3 | インターンシップ類選考を経験した時期を教えてください。



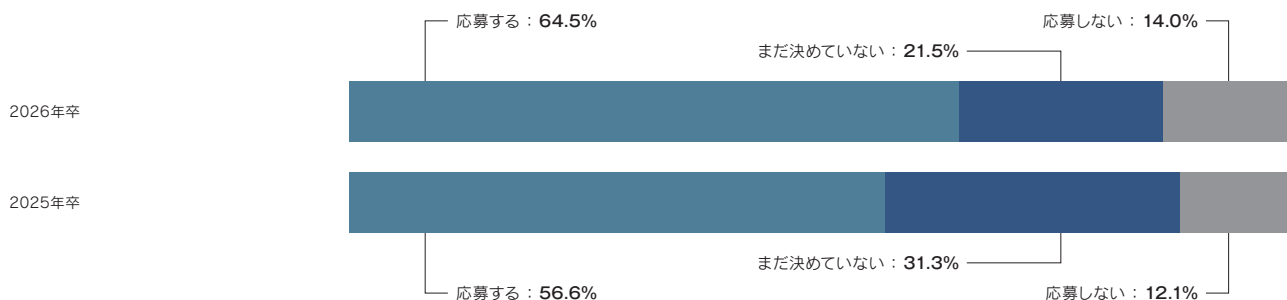
Q.4 | インターンシップ類参加後に採用選考の優遇案内がありましたか？



Q.5 | インターンシップ類に参加していない理由を教えてください。



Q.6 | インターンシップ類の選考・抽選に漏れてしまった企業の採用選考に応募しますか？

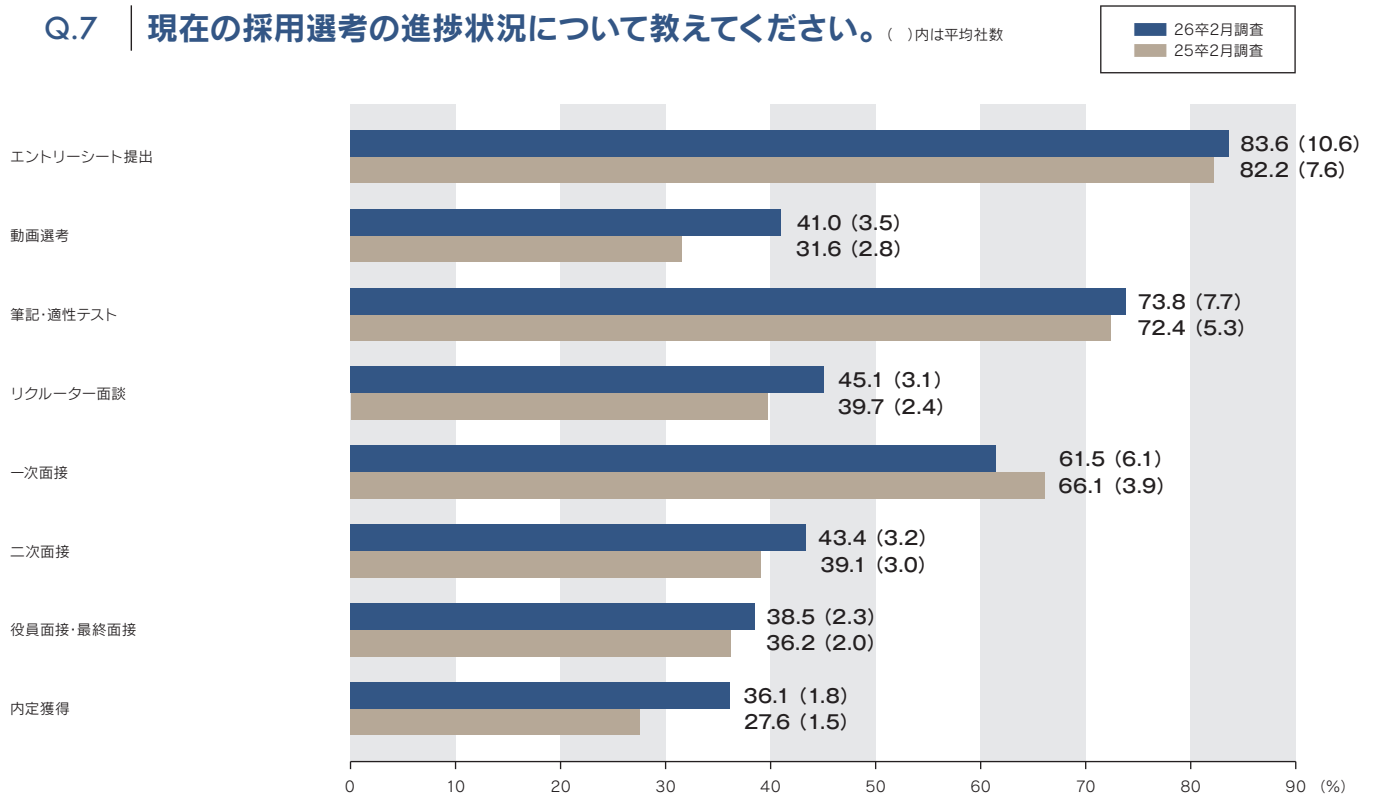


comment

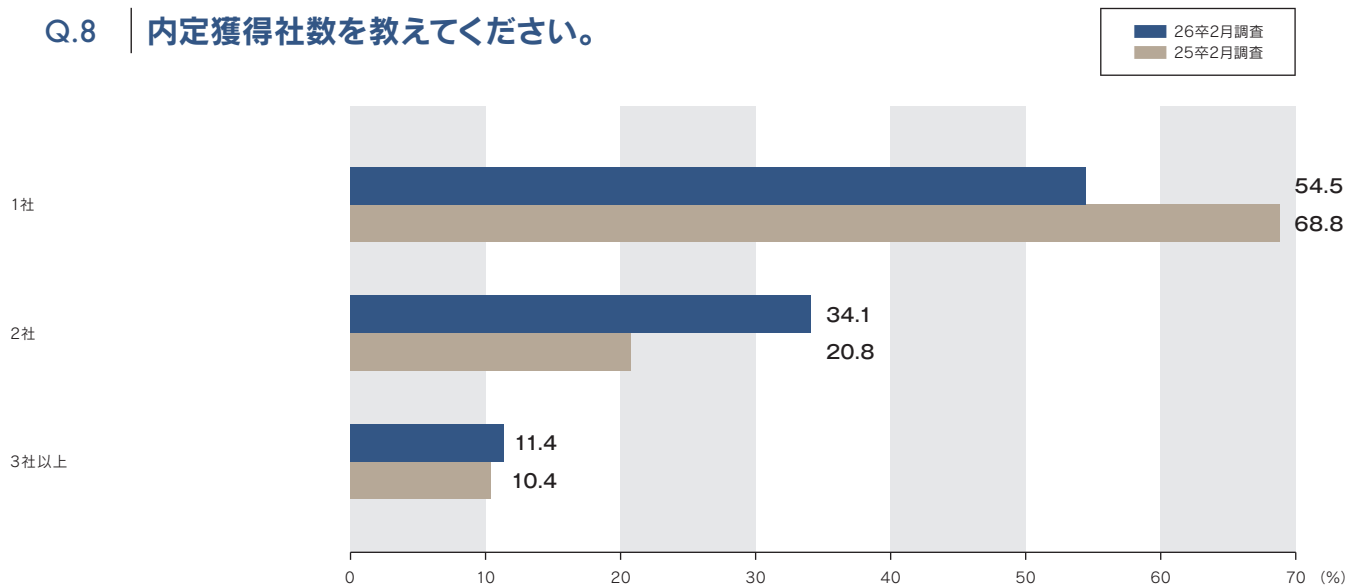
企業主催のインターンシップ類に参加した学生は7割を超え、うち83.0%の学生が参加のための選考を経験している。選考時期は「8月(62.5%)」「9月(60.2%)」「12月(46.6%)」の順に多く、おおよそ大学の長期休暇の時期と重なっている。インターンシップ類参加後に採用選考の優遇案内として「内定を得た」と答えた学生は12.9%(25卒)→13.6%(26卒)と微増、一方で「特に案内はなかった」と答えた学生は14.4%(25卒)→11.1%(26卒)と3.3ポイント減少した。また「選考・抽選に漏れてしまった」ためにインターンシップ類に参加していない学生は22.9%だが、うち64.5%がその企業の採用選考に応募すると答えている。

2 選考状況

Q.7 | 現在の採用選考の進捗状況について教えてください。()内は平均社数



Q.8 | 内定獲得社数を教えてください。



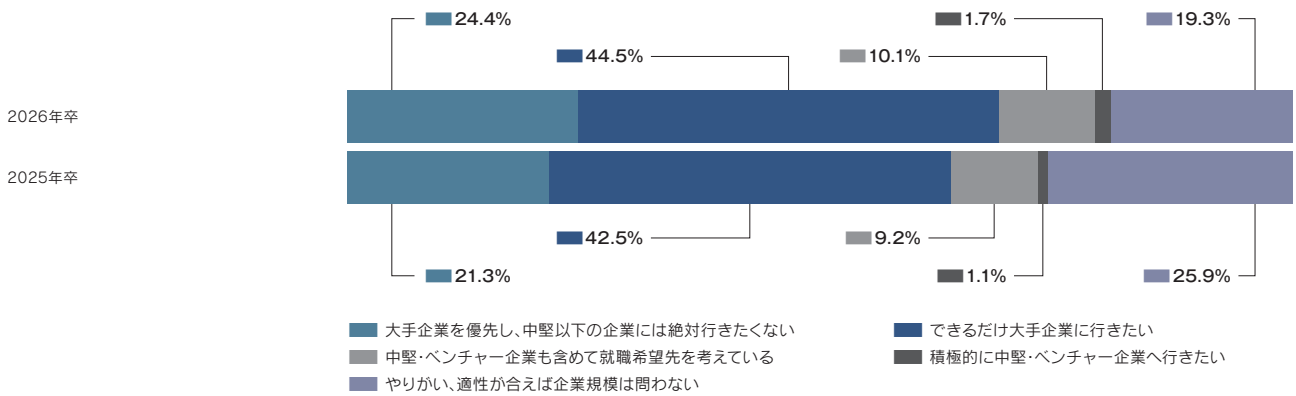
comment

現在の採用選考の進捗状況は「エントリーシート提出(83.6%)」「筆記・適性テスト(73.8%)」「一次面接(61.5%)」の順に多く、昨年同時期調査と同じ順位となっているが、各選考段階における平均社数は26卒が25卒をすべて上回っており、昨年同時期より学生が活発に動いていることがうかがえる。

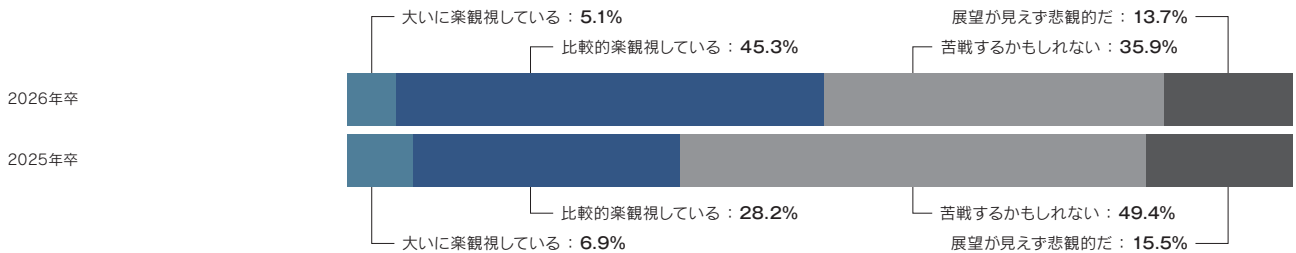
また内定獲得に関しても、既に「内定獲得」した学生は27.6%(25卒)→36.1%(26卒)と8.5ポイント増加、うち複数内定を得ている学生は45.5%で、25卒の31.2%と比較すると14.3ポイント増加した。

3 就活観

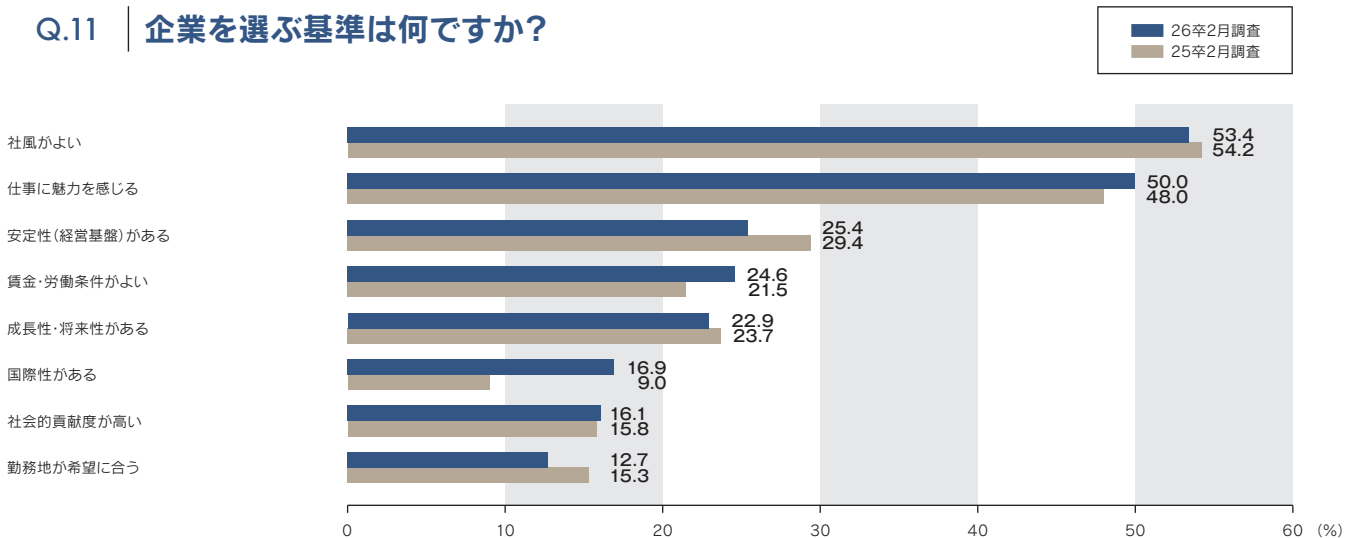
Q.9 | どんな企業に入社したいと思いますか？



Q.10 | 就職活動に向けて、現在の考えに近いものをお答えください。



Q.11 | 企業を選ぶ基準は何ですか？



comment

企業規模については「できるだけ大手企業に行きたい」が44.5%で最多(25卒では42.5%)、続く「大手企業を優先し、中堅以下の企業には絶対行きたくない」が21.3%(25卒)→24.4%(26卒)と3.1ポイント増加するなど、引き続き大手企業志向が見て取れる。就職活動に対しては「大いに楽観視している」・「比較的楽観視している」という回答と、「苦戦するかもしれない」・「展望が見えず悲観的」という回答がほぼ半々の割合となった。

企業を選ぶ基準については25卒同様、「社風がよい」「仕事に魅力を感じる」「安定性(経営基盤)がある」の順に多いが、「国際性がある」が25卒より9.0%→16.9%(26卒)と7.9ポイント増加した。